

平成 29 年 3 月 21 日

大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 352 号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

「トムソン・ロイター リッパー・ファンド・アワード・ジャパン 2017」受賞のお知らせ

この度、「トムソン・ロイター リッパー・ファンド・アワード・ジャパン 2017」におきまして、下記のとおり最優秀運用会社賞及び最優秀ファンド賞を受賞いたしましたのでお知らせします。

今後も、ファンド運用にあたっては、パフォーマンスの向上をめざしてまいりますので引き続きお引き立て賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

トムソン・ロイター リッパー・ファンド・アワード・ジャパン 2017

1. 最優秀運用会社賞

受賞部門：確定拠出年金・ミックスアセット部門
大和証券投資信託委託株式会社

※上記リンク先は 2017 年 5 月 5 日までの期間限定での公開となります。

2. 最優秀ファンド賞

『投資信託』部門

分類名：債券型 米ドル 政府債（評価期間：3年）
米国国債ファンド フレックスヘッジ（年1回決算型）

『確定拠出年金』部門

分類名：ミックスアセット 日本円 積極型（評価期間：3年）
DCダイワ・ワールドアセット（六つの羽／成長コース）

分類名：ミックスアセット 日本円 積極型（評価期間：5年）
DCダイワ・ワールドアセット（六つの羽／成長コース）

分類名：ミックスアセット 日本円 積極型（評価期間：10年）
DCダイワ・ワールドアセット（六つの羽／成長コース）

分類名：株式型 エマージングマーケット グローバル（評価期間：3年）
DCダイワ新興国株式ファンダメンタル・インデックスファンド

「トムソン・ロイター リッパー・ファンド・アワード・ジャパン2017」について

「トムソン・ロイター リッパー・ファンド・アワード・ジャパン2017」は、世界各都市で開催している「Thomson Reuters Lipper Fund Awards」プログラムの一環として行われ、日本において販売登録されている国内および外国籍ファンドを対象に、優れたファンドとその運用会社を選定し、表彰するものです。選定/評価に際しては、トムソン・ロイター リッパー独自の投資信託評価システム「リッパー・リーダー・レーティング・システム(トムソン・ロイター リッパー・リーダーズ、Thomson Reuters Lipper Leaders)」の中の「コンシスタントリターン(収益一貫性)」を用いています。

リッパー・ファンド・アワード 評価方法について

(※『確定拠出年金』部門の評価方法も同一基準を採用)

① 最優秀ファンド評価方法

- ・ 評価対象ファンドは、日本国内で販売登録されているファンドのうち、2016年末時点で36カ月以上の運用実績のあるファンド並びに2017年4月1日以降に償還を迎えるファンドとします。
- ・ リッパー独自のファンド分類を用い、1つの分類に上記該当ファンドが10本以上(「確定拠出年金」部門は5本以上)存在するすべての分類(「スポット・ファンド」、「その他セクター」分類、「機関投資家用分類」及び「通貨選択型ファンド」を除く)を評価対象とします。
- ・ 評価期間は、「3年間」、「5年間」及び「10年間」とし、リッパー独自の投資信託評価システム「リッパー・リーダー・レーティングシステム(トムソン・ロイター リッパー・リーダーズ)」で採用している「コンシスタントリターン(収益一貫性)」と同様の評価を行い、各分類の最優秀ファンドを選定します。

② 運用会社アワード評価方法

- ・ 債券部門、株式部門、ミックスアセット部門、総合部門において、最優秀運用会社を選定します。
- ・ 債券部門、株式部門においては5本、ミックスアセット部門においては3本、該当部門のファンドを有する運用会社を評価対象とします。総合部門については、債券部門、株式部門においてそれぞれ5本以上、ミックスアセット部門において3本以上のファンドを有する運用会社を評価対象とします。
- ・ 債券、株式、ミックスアセットの各部門の評価では、評価期間を3年間として、対象運用会社の該当ファンドすべてについて、上記「コンシスタントリターン(収益一貫性)」と同様の評価を行い、運用会社ごとの該当ファンド平均値にてランキングし、最優秀運用会社を選定します。
- ・ 総合部門も同様の評価方法を用いて、運用会社ごとの該当ファンド平均値にてランキングし、最優秀運用会社を選定します。

トムソン・ロイター リッパー・ファンド・アワードの評価の基となるトムソン・ロイター リッパー・リーダーズの本ファンドに関する情報は、投資信託の売買を推奨するものではありません。トムソン・ロイター リッパー・リーダーズが分析しているのは過去のファンドのパフォーマンスであり、過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではないことにご留意ください。評価結果は、リッパーが信頼できると判断した出所からのデータおよび情報に基づいていますが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。

投資信託の留意点

以下の記載は、金融商品取引法第37条により表示が義務付けられている事項です。お客さまが実際にご購入される個々のファンドに適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。ファンドにかかる費用の項目や料率等は販売会社や個々のファンドによって異なるため、費用の料率は大和投資信託が運用する一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高料率を表示しております。また、特定ファンドの取得をご希望の場合には、当該ファンドの「投資信託説明書(交付目論見書)」をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので必ずご覧いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

ファンドのリスクについて

ファンドは値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。リスクの要因については、ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、ファンドの「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

お客さまにご負担いただく費用

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

直接的にご負担いただく費用

- | | |
|----------|--------------------------------|
| ◆購入時手数料 | 料率の上限は、 3.24% (税込) です。 |
| ◆換金手数料 | 料率の上限は、 1.296% (税込) です。 |
| ◆信託財産留保額 | 料率の上限は、 0.5% です。 |

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

- | | |
|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ◆運用管理費用（信託報酬） | 料率の上限は、 年2.5528% (税込) です。 |
| ◆その他の費用・手数料 | 監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。
(その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。) |

※ 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※ 詳細につきましては、「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

以上